公営企業及び第三セクターの財務状況をお知らせします

公営企業

白鷹町の地方公営企業の事業数は、地方公営企業法を適用していない事業も含めて7事業あります。特に、水道事業、 病院事業などの公営企業及びこれに準ずる事業として下水道事業について、財務・給与等の情報をお知らせいたします。

水道事業

水道事業は、老朽化した配水管の布設替工事を行うとともに、津島台浄水場のポンプ設備を更新しました。基礎的社会基盤であり重要なライフラインである「水」の安定供給を確保するため、健全経営に配慮しながら給水サービスの向上に努めます。

1 事業の概要

	25 年度	26 年度	比較
給水人口	14,617 人	14,424 人	△193 人
年間総給水量	1,533,709 m ³	1,511,165 m³	$ riangle 22,\!544~ ext{m}^{\!3}$
1日当り平均給水量	4,202 m ³	4,140 m ³	$ riangle 62~ ext{m}^{ ext{ iny 3}}$

2 財務状況

◇ 貸借対照表

(単位:千円)

項目	24 年度	25 年度	26 年度
総資産	3,277,226	3,250,545	3,031,657
負債	24,743	22,515	1,193,922
資本	3,252,483	3,228,030	1,837,735
累積欠損金(*1)	0	0	0

◇ 損益計算書 (単位:千円)

項目	24 年度	25 年度	26 年度
総収入 (*2)	309,019	311,444	312,959
経常利益	37,994	39,724	38,112
当年度純利益	37,975	39,016	36,409

3 一般会計等の関与 (単位:千円)

内 訳	24 年度	25 年度	26 年度	備考
出資金 (*3)	1,059	1,072	10,746	
補助金 (*4)	0	8,325	1,128	
負担金 (*5)	16,657	13,356	5,294	消火栓設置等に伴う経費等
繰出し金(*6)	0	0	0	
合 計	17,716	22,753	17,168	

4 企業債等の残高 (単位:千円)

区分	24 年度	25 年度	26 年度
企業債(うち公的資金)	1,115,014 (1,070,734)	1,041,508 (1,006,328)	966,067(940,074)

5 職員給与の状況 (26年度決算)

(単位:千円、%)

人件費の状況	支出額(A)		人件費(B)		人件費率(B/A)
八仟負の私仇	276,549		21,913		7.9
職員給与費の状況	職員数(A)	給料	手当	計 (B)	1人当り給与費(B/A)
	3 人	10,692	7,650	18,342	6,114

6 公共料金等の状況(26年度家庭用: 1ヶ月当り)

(単	位	:	円、	税含み)

基本料金	口径 13mm	口径 20mm	· 従量料金	1 m³∼50 m³	51 m³
基 个件步	864	1,080	化里代金	162.0	194.4

7経営改革の推進状況

取組み内容	26 年度までの実績				
民間委託の導入	浄水場運転管理業務、メーター検針業務、会計業務、メーター開閉栓業務、給配水管漏水修				
	理業務、水質検査業務、電気工作物保安管理業務				

病院事業

病院事業については、地域医療の拠点として入院診療、内科・外科・整形外科・皮膚科・婦人科の外来診療の他、訪問診察等の在 宅診療、人間ドック等の健診業務を行ってきました。

主な事業としては、全自動泳動装置をはじめとして、経年劣化した医療機器の更新等を実施しました。

医療を取り巻く環境は厳しいものがありますが、今後も公立病院としての使命を十分に認識し、患者サービスの充実ならび に病院経営の健全化に努めます。

1 事業の概要

診療科目	内科・外科・整形外科・婦人科・皮膚科	組織概要	事業管理者—院長—(診療部、医療技術部、看護部、
病床数	7 0床	概要	事務局)
その他	救急指定、人間ドック、健康診断		

2 事業状況

		24 年度	25 年度	26 年度
	入院	18,567 人	17,662 人	16,994 人
患者数	外来	45,016 人	45,617 人	43,323 人
	計	63,583 人	63,279 人	59,422 人
病床利用率		72.7%	69.1%	66.5%

3 財務状況

◇ 貸借対照表			(単位:千円)
項目	24 年度	25 年度	26 年度
総資産	2,867,430	2,837,838	2,610,426
負債	63,804	76,535	1,261,776
資本	2,803,626	2,761,303	1,348,650
累積欠損金(*1)	119,930	119,382	170,784

◇ 損益計算書 (単位:千円)

項目	24 年度	25 年度	26 年度
総収入(*2)	1,127,481	1,136,389	1,121,389
経常利益	△22,310	△7,296	$\triangle 23,549$
当年度純利益	$\triangle 22,310$	△7,296	△51,403
減価償却前当年度利益	61,911	78,399	49,576

4 一般会計等の関与 (単位:千円)

内 訳	24 年度	25 年度	26 年度	備 考
出資金 (*3)	10,000	10,000	0	建設改良元金
補助金 (*4)	8,735	10,819	24,112	研究研修費、共済組合追加費用等
負担金 (*5)	226,265	239,181	235,888	経営基盤強化、救急医療確保等
繰出金 (*6)	0	0	0	
合 計	245,000	260,000	260,000	

5 企業債等の残高 (単位:千円)

	区 分	24 年度	25 年度	26 年度
	企業債(うち公的資金)	1,178,462(1,178,462)	1,109,235(1,109,235)	1,038,205(1,038,205)
6	職員給与の状況 (26年度	. 決算)		(単位:千円、%)

6 職員給与の状況 (26年度決算)

人件費の状況	支出額(A)		人件費(B)		人件費率(B/A)
八件其少扒仇	1,172,792		650,805		55.5
職員給与費の状況	職員数(A)	給料	手当	計 (B)	1人当り給与費(B/A)
	50 人	210,456	153,830	364,286	7,286

7 経営改革の推進状況

取組み内容	26 年度までの実績		
民間委託の導入	医療事務、警備夜間休日受付、清掃、機器保守点検、給食調理、施設整備、電算保守		
収益増加の取組み	人間ドック等健診事業の充実、予防接種事業の受入		
組織・体制の見直し	公営企業法全部適用(平成 16 年 7 月から)、在宅支援室の設置		
その他	医療情報システム(電子カルテ等)の整備拡張		
経費の節減等	電子カルテ導入により紙・X線フィルム等の節減、後発医薬品採用により薬品費の節減		

公共下水道事業

下水道事業は、快適な生活環境の整備と公共用水域の水質保全を図るため整備を行っています。下水道の整備についてはおおむね整備が完了し、浄化管理センターの増設工事も平成22年度に完了しました。

平成 23 年度に策定した浄化管理センターの長寿命化計画に基づき平成 24 年度から 5 ヵ年計画で施設の改築更新を行っています。

今後も下水道事業の健全な経営のため、維持管理費の縮減と資本費の適正管理に努め、戸別訪問などによる水洗化率の向上に取り組みます。

1 事業の概要

	25 年度	26 年度	比較
水洗化人口	7,780 人	7,809 人	29 人
水洗化率	87.3%	87.9%	0.6%
整備率	96.4%	96.4%	0.0%

2 経営状況 (単位:千円)

	項目	24 年度	25 年度	26 年度
収	入 (A)	519,176	664,129	733,684
	うち下水道使用料	137,507	138,393	141,677
	うち国庫補助金	6,500	81,840	138,120
	うち地方債	6,300	83,500	126,100
	うち一般会計繰入金	351,951	344,334	300,000
支	出 (B)	504,438	648,783	718,378
	うち事業費	37,982	189,888	291,251
	うち元利償還金	372,286	368,147	328,482
収支	差引 (A) — (B)	14,738	15,346	15,306

3 一般会計等の関与 (単位:千円)

	内 訳	24 年度	25 年度	26 年度	備考
出資	金	0	0	0	
補助	金	0	0	0	
負担	金	0	0	0	
繰出	し金 (*6)	351,951	344,334	300,000	
	うち基準内繰出	298,434	290,733	254,402	
	うち基準外繰出	53,517	53,601	45,598	
	合 計	351,951	344,334	300,000	

4 **企業債等の残高** (単位:千円)

区 分	24 年度	25 年度	26 年度
企業債(うち公的資金)	2,962,662 (2,607,590)	2,743,458 (2,487,949)	2,600,998 (2,427,884)

5 職員給与の状況 (26年度決算)

5	5 職員給与の状況 (26 年度	決 算)				(単位:千円、%)
	人件費の状況	支出額(A)		人件費(B)		人件費率(B/A)
	八叶貝の小仇	718,378		17,193		2.4
		職員数(A)	給料	手当	計 (B)	1人当り給与費(B/A)
	職員給与費の状況	3 人	8,598	5,775	14,373	4,791

6 公共料金等の状況(26年度家庭用:1ヶ月当り)

其木料 .	基本排除汚水量 10 m³	従量料金	10 m³∼
基 华科亚	1,728 円	化里科亚	172.8 円/m³

(税含み)

7 経営改革の推進状況

取り組み内容	26 年度までの実績
民間委託の導入	処理場の運転管理・保守点検、マンホールポンプ施設管理業務、使用料徴収事務
収益増加の取組み	水洗化率の向上
	下水道普及相談員を設置し、未加入世帯への戸別訪問、加入促進

【用語解説】

- *1 累積欠損金・・・各事業年度の営業活動の結果生じた欠損金が、多年度にわたって累積したもの。貸借対照表上の利益剰余金のマ イナスとして表示される。
- *2 総収入・・・売上高+営業外収益+特別利益
- *3 出資金・・・地方公営企業法第18条に基づき、地方公共団体の一般会計等から公営企業の特別会計に出資されたもので、公営企業 の自己資本金となる。
- *4 補助金・・・一般会計等から公営企業の特別会計へ各種行政上の目的をもって交付される金銭的給付
- *5 負担金・・・一定の事業等について公営企業を含む特別の利益関係を有する者がその受益に応じて負担する金銭的給付、又は財政 政策上その経費の負担割合が定められている際に負担する金銭的給付
- *6 繰出し金・・・地方公営企業法第17条の2、第17条の3に基づき、一般会計等から公営企業の特別会計へ繰出した金銭的給付。 なお、「基準内繰出」とは、総務省通知に基づく繰出し額をいい、「基準外繰出」とは、その通知に基づかない繰出し金をいう。

第三セクター

白鷹町の第三セクターは、町の施策と密接に連携しながら、地域づくりや公共施設の管理など公共サービスの提供主体として重要な役割を担ってきました。しかし、社会経済状況の変化に伴い、大変厳しい経営状況となっている第三セクターもあることから、その役割を再確認し、町の関与のあり方、経営形態の見直しなど検討を行うとともに、町民の皆様に積極的に経営状況等の情報を公開していきます。本町の第三セクターは、一般財団法人「白鷹町アルカディア財団」、白鷹町土地開発公社、有限会社「ケイエスしらたか」となっています。

一般財団法人「白鷹町アルカディア財団」

1 第三セクターの概要

設立年度	召和 62 年
住 所	台鷹町大字十王 5687 番地の 8
事業内容	JT民保養センター、産業センター、情報センター、ふるさと森林公園の管理運営
基本財産	1億円 うち町の出捐金 9,500万円 (95%) 主な出捐者 (JA 山形おきたま、町商工会、森林組合)

2 財務状況

◇ 貸借対照表

(単位:千円)

項目	24 年度	25 年度	26 年度
総資産	151,094	167,612	167,167
負債	85,717	111,869	126,591
(うち借入金)	(56,000)	(67,000)	(78,000)
資本	65,377	55,743	40,576
累積欠損金	34,623	44,257	59,424

◇ 損益計算書 (単位:千円)

項目	24 年度	25 年度	26 年度
総収入	348,739	335,370	322,332
(うち町からの補助金・委託金)	(54,945)	(54,945)	(54,986)
経常利益	△816	$\triangle 9{,}757$	△15,168
当期純利益	244	$\triangle 9{,}633$	△15,166
減価償却前当期利益	3,657	$\triangle 5{,}207$	△8,675

3 役職員の状況

項目	役職員数	平均年齢	平均年収(千円)
役員(うち町からの出向者・退職者)	15人(3人)	_	9
職員(うち町からの出向者・退職者)	21 人 (0 人)	_	2,905

白鷹町土地開発公社

1 第三セクターの概要

設立年度	昭和 48 年	
住 所	白鷹町大字荒砥甲	月 833 番地
事業内容	宅地造成、公有均	也等取得
基本財産	500 万円	うち町の出資金 500万円 (100%)

2 財務状況

◇ 貸借対照表 (単位:千円)

V 20111111111111111111111111111111111111			(1 = 1 1 1 1
項目	24 年度	25 年度	26 年度
総資産	150,244	156,717	153,924
負債	22,624	22,648	157
(うち借入金)	(0)	(0)	(0)
資本	127,620	134,069	153,767
累積欠損金	0	0	0

◇ 損益計算書 (単位:千円)

項目	24 年度	25 年度	26 年度
総収入	287	91,748	4,369
(うち町からの補助金・委託金)	(0)	(761)	(1,388)
経常利益	153	6,449	△2,664
当期純利益	559	6,449	19,698
減価償却前当期利益	559	6,449	19,698

3 役職員の状況

項目	役職員数	平均年齢	平均年収(千円)
役員(うち町からの出向者・退職者)	12人 (5人)	_	15
職員(うち町からの出向者・退職者)	6人 (6人)	_	_

有限会社「ケイエスしらたか」

1 第三セクターの概要

設立年度	平成 16 年		
住 所	白鷹町大字荒砥甲 501 番地		
事業内容	病院業務支援、介護支援、行政事務補助支援		
基本財産	300万円 うち町の出資金 300万円 (100%)		

2 財務状況

◇ 貸借対照表 (単位:千円)

V 2011/17/11/20			(1 1 1 1 4 /
項目	24 年度	25 年度	26 年度
総資産	11,891	6,550	11,532
負債	7,980	2,631	7,269
(うち借入金)	(0)	(0)	(0)
資本	3,000	3,000	3,000
累積欠損金	0	0	0

◇ 損益計算書 (単位:千円)

項目	24 年度	25 年度	26 年度
総収入	102,418	79,753	85,037
(うち町からの補助金・委託金)	(102,418)	(79,753)	85,036
経常損益	402	138	478
当期損益	230	8	344
減価償却前当期損益	230	8	344

3 役職員の状況

項目	役職員数	平均年齢	平均年収(千円)
役員(うち町からの出向者・退職者)	2 人 (2 人)	_	_
職員(うち町からの出向者・退職者)	26人 (0人)	40 歳	3,252

■お問い合わせ 総務課総務係 (TEL:85-6120)